

1 基本構想・基本計画の策定に至る背景

大田区では、高度経済成長期の人口に合わせて、学校や公共施設等のインフラ整備を行ってきました。区の学校施設も児童・生徒数が急増した昭和30年代後半から40年代にかけて整備されたものが多く、全ての学校で耐震補強工事は完了しているものの、老朽化が進行しています。今後は改築等の費用増大が見込まれることから、児童・生徒の安全性を確保しつつ、教育環境の維持・向上を目指し、計画的に施設整備に取り組んできました。

石川台中学校は、校舎の大半が築50年以上経過するなど老朽化が進んでいることから、改築校として選定しました。

～基本構想・基本計画策定にあたって～

学校改築の基本的な考え方をまとめるため、大田区では令和5年度より「石川台中学校 学校改築懇談会」を設置し、具体的な検討に着手しました。教育委員会では、大田区の上位構想や石川台中学校の教育目標の内容を踏まえ、学校改築懇談会における意見交換、アンケート及び生徒ヒアリング等の活用により基本構想・基本計画の策定に向けて様々な協議・検討を行ってまいりました。

2 コンセプト・施設整備方針

石川台中学校の歴史、特徴、教育目標や大田区の上位構想等のその他計画と整合性をとりながら、学校改築懇談会及びアンケートで寄せられた新しい石川台中学校へのご意見をもとに、コンセプトを作成するためのキーワードを抽出しました。

さらに、抽出したキーワードを学校改築懇談会での意見交換を通じて整理し、コンセプト及びその実現に向けた施設整備方針を策定しました。

コンセプト

石川台中学校の伝統と学年を超えたあたたかい繋がりを尊び、
多様性を受容するアットホームな学び舎
～「言葉の力」「感性」「未来を切り拓く力」を育む、
新しい時代にふさわしい彩り豊かな学びの空間の実現～

施設整備方針

学び：国語教育や学校図書館を中心に学習意欲を刺激する空間づくり
生活：心身ともに豊かな3年間を過ごせる心地良い空間づくり
共創：誰もが「共に育つ」ことができる多様な学びの空間づくり
安全：防犯や防災に配慮し、誰もが利用しやすく安心安全な施設づくり
環境：呑川緑道軸に接する豊かな周辺環境に調和し、
省エネルギー化を目指した施設づくり

※「学び」「生活」「共創」「安全」「環境」は、文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」にて示されている5つの方向性より引用

3 改築の主な基本的前提条件

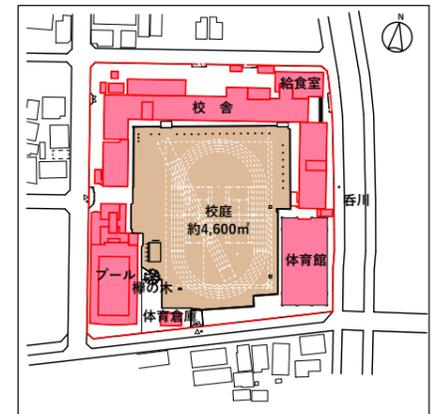
- ①工期短縮を前提とした上で、学校を運営しながら敷地内での建て替えを行う。(全ての建物を対象とする)
- ②工事中に体育館、給食室が使えない期間がないように工事ステップを計画する。
- ③改築後の校庭は、可能な限り整形とし、既存校庭以上の広さを確保する。

4 現状の配置及び改築後の配置案

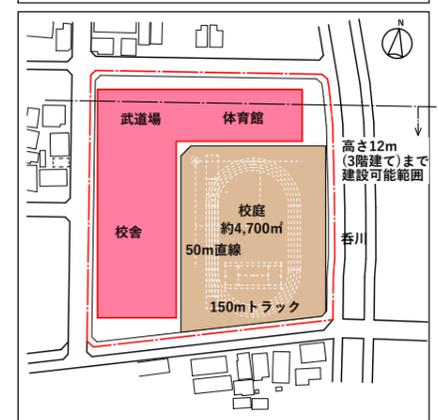
「3 改築の主な基本的前提条件」を踏まえ、「校庭の広さや日当たり」「周辺への影響」「防災」「工事ステップ」等様々な視点から複数の案を検討・比較し、配置案を選定しました。選定に至った主な理由は以下のとおりです。

- ①改築に係るコンセプト・施設整備方針及びゾーニング計画を最も効果的・効率的に反映し施設整備できる配置である。
- ②仮設校舎が不要であり、早期に新校舎の運用開始が可能のため、教育環境の低減を抑えることができる。
- ③改築期間中を通して、最も広く仮設校庭を確保することが可能であり、教育環境の低減を抑えることができる。
- ④工事期間が最も短く、短期間での整備が可能である。
- ⑤避難所となる体育館を水害時にも利用可能となるよう整備できる。
- ⑥仮設校舎や仮設備品類の賃借料及び仮設校舎への引越費用が不要となり、大幅なコスト抑制ができる。

現状の配置図



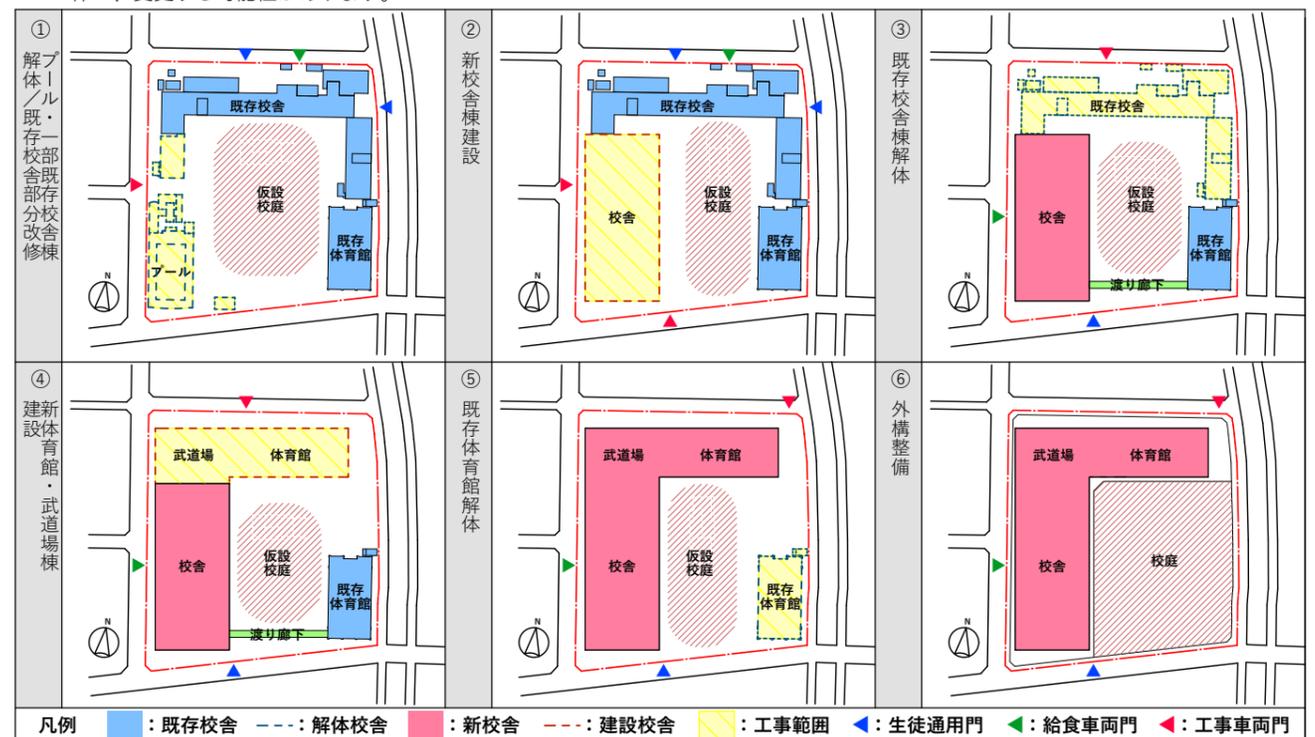
改築後の配置案



5 スケジュール案及び工事ステップ

令和5年(2023)度	令和6年(2024)度	令和7年(2025)度	令和8年(2026)度以降
基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事(解体・外構整備含む)

※本資料における「スケジュール案」については、現時点で予定しているものであり、今後の基本設計・実施設計における詳細な検討に伴い、変更する可能性があります。



凡例 : 既存校舎 (青) : 解体校舎 (赤) : 新校舎 (黄) : 建設校舎 (緑) : 工事範囲 (黄) : 生徒通用門 (青) : 給食車両門 (赤) : 工事車両門 (赤)

6 新校舎のゾーニング案

コンセプト及び施設整備方針を踏まえたゾーニング案は下図のとおりです。

ゾーニング案

予定建築規模

延床面積：約9,000㎡

階数：地上3階建て（屋上プール、プール諸室等含む）、地階無し

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造（予定）

凡例

普通教室等

特別支援

特別教室

地域開放

管理諸室

体育館・武道場

青字：コンセプトや施設整備方針の反映事項

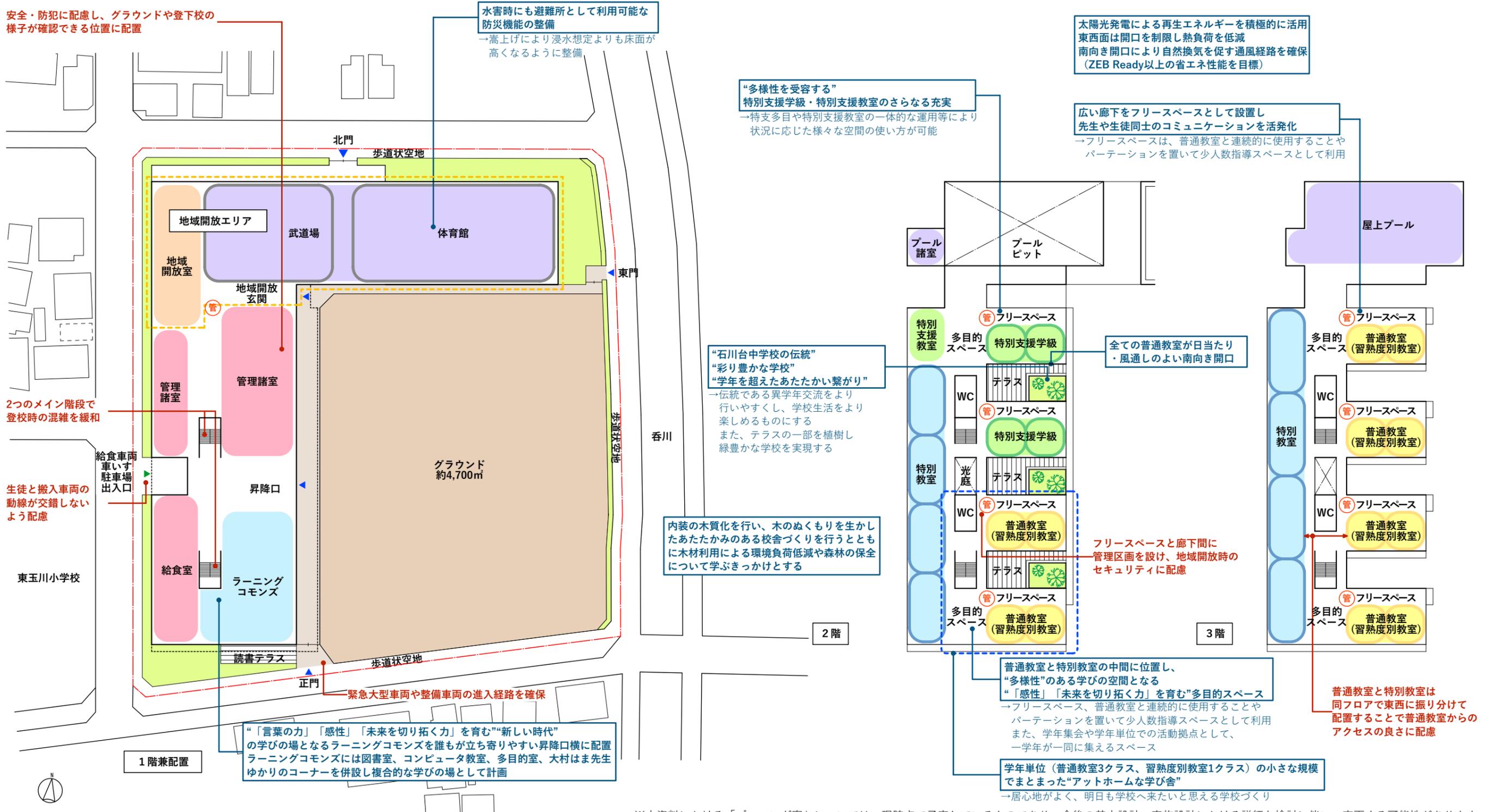
▲ 歩行者出入口

▲ 車両出入口

--- 地域開放エリア

管 開放時の管理区画

赤字：計画上配慮した事項



※本資料における「ゾーニング案」については、現時点で予定しているものであり、今後の基本設計・実施設計における詳細な検討に伴い、変更する可能性があります。